



## 導入の背景

食品事故防止の取り組みにおける課題のひとつとして、生産ラインにおける検品工程の徹底があったが、現場をどのように管理すべきか検討を行っていました。

そこでVAAKEYEを見つけ、**検品行動を正しく行っているかどうか、AIで監視**していくこととしました。

## 導入の効果

生産ラインに設置された防犯カメラを解析し、再検査が必要な商品に対して、再度機器検査を行うなど正しいプロセスで検品が行われているかを確認。「目視確認でそのまま戻す」などの行動が検知された場合、注意喚起を実施することで、**検品工程の徹底を実現**しています。

## お客様情報

- 大手食品メーカー様
- 工場(従業員1000名以上、カメラ30台以上)

- 管理者4ポスト分をAIが代替し、  
**年間2,880万円削減**／工場  
※管理者4ポスト月240万円、AI解析月30万円で計算